

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連  (沖縄)	◎	百貨店（店舗企画）	来客数の動き	・5月末の緊急事態宣言解除から2か月となり、6～7月と順調な来客数増加となっている。その間、中元需要もあり、お中元ギフト動向も前年ベースに戻りつつある。
	○	コンビニ（副店長）	販売量の動き	・自粛解除になり、以前よりも夜間の来客数が増加傾向にあるが、週末はまだだである。
	○	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・Go To キャンペーンの効果もあって、国内観光客がふだんより多く来店している。
	○	乗用車販売店（経理担当）	販売量の動き	・新型車の受注が好調である。
	○	旅行代理店（マネージャー）	販売量の動き	・売上のない状態との比較なので上向きなだけで、まだまだ前年の半分にもなっていない。
	□	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数の減少が続いている。
	□	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・日によって来客数の増減はあるが、総合的にはほとんど変化がみられる状況にはない。新型コロナウイルス禍のなか、時間帯別において夕方以降の来客数の減少が顕著に出ている。
	□	観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・客室稼働率が前年を大幅に下回っている。新型コロナウイルスの影響で夏場の旅行マーケットはやはり冷え込んだままである。少しずつ客は戻ってきているものの、まだまだ例年並みの需要には程遠い状況が続いている。
	□	観光型ホテル（代表取締役）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きい。クーポンを使った地域宿泊キャンペーンなど取組はあるが僅かである。本来の来客数に戻るには時間が掛かる。
	□	通信会社（サービス担当）	単価の動き	・新型コロナウイルスの影響で財布のひもが固くなり、出費に慎重になっている。
	▲	家電量販店（総務担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルス感染者が増加している報道により、客の外出自粛が始まっている。
	▲	通信会社（営業担当）	来客数の動き	・6月は外出自粛からの反動で上向きだったが、7月後半より新型コロナウイルス感染者が増え客足が鈍りだしている。
	▲	住宅販売会社（代表取締役）	お客様の様子	・住宅などの建築相談の件数が減ってきている。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・インバウンドが日本に來られなくなり、来客数の減少により商店街も大変疲弊している状況である。来月からはGo To Travelキャンペーンにより少しだけ良くなるのではないかと考えられるが、現状は大変厳しい。
	×	スーパー（販売企画）	来客数の動き	・競合店が商圈内に新規オープンしたことが要因である。影響を受けている店舗を除く全店合計では、前年を少し上回っている。
×	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	お客様の様子	・自粛解除になって、最初は一気に来客数が前年比で70%ぐらいまで戻ったが、新型コロナウイルスの患者の増加に伴って地元客が減っている。逆に観光客が少しずつ戻ってきているが、月の後半には、前年の40%まで落ち込んでいる。	
×	観光名所（職員）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染症の影響で旅行を控えている。Go To Travelキャンペーンのスタート前には期待できたが、政府方針が二転三転している。	
企業 動向 関連  (沖縄)	◎	輸送業（経営企画室）	受注量や販売量の動き	・3か月前と比較すると外食関連の取扱量が増えている。また、観光客も多少増えてきているため、それに伴い3か月前と比較すると全体的に景気が良くなっている。
	○	食料品製造業（総務）	受注量や販売量の動き	・自粛解除に伴う人の動きが観光関連や業務筋に好影響を及ぼし始めて、3か月前より間違いなく良くなっているが、その戻りは鈍く依然厳しい状況に変わりはない。
	□	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新築の客の動きはほとんど変わらず悪い。リフォームは受注が伸びているが、会社の業績に影響を与える程ではない。

	□	会計事務所（所長）	それ以外	・新型コロナウイルスというコントロール不可能な事象に対しては、一企業として対抗するにも限界がある。
	▲	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共向け、民間向け出荷は共に前年比減である。新型コロナウイルス感染症の影響で特に民間の減少は大きい。
	×	—	—	—
	◎	—	—	—
雇用 関連 (沖縄)	○	求人情報誌製作会社（編集室）	求人数の動き	・週平均件数は、4月が460件で前年比52%だったのに対し、7月は530件と前年比64%まで回復している。
	○	学校〔大学〕（就職支援担当）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの様子をみて、企業が採用活動を再開している。
	□	—	—	—
	▲	学校〔専門学校〕（就職担当）	求人数の動き	・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、採用活動中断、採用人数の減少、早期締切り等、採用計画を見直している企業が出てきている。
	×	人材派遣会社（総務担当）	求人数の動き	・求人数及び求職者数が減少している。また問合せの電話が減少している。
	×	職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・観光関連の店舗が閉鎖されている。